

事業等の概要

<農業部門>

1 農業委員会等助成事業

農業委員会における事業活動の強化と運営の適正化を図るため、組織関係費及び業務費等を、市町を通じて助成します。

* 平成19年度実績	農業委員会交付金	19,591千円
	農業委員会費補助金	239千円
* 平成20年度計画	農業委員会交付金	19,786千円
	農業委員会費補助金	306千円

	四日市市	鈴鹿市	亀山市	菰野町	朝日町	川越町
交付金	5,413	6,647	2,542	3,047	1,067	1,070
補助金	21	82	109	94	-	-

2 農村地域計画総合推進事業

「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき、地域の農業振興を総合的に推進するため、市町が定める農業振興地域整備計画の適切な管理ができるよう支援します。

* 平成19年度計画基礎調査実施実績 四日市市、亀山市、菰野町

3 農林水産省所管国有財産管理事業

旧自作農創設特別措置法及び農地法に基づいて国が取得した農地や開拓財産の確認を行うとともに、農地または開拓が不相当と認められる財産の売り払い等処分を促進します。

* 平成19年度実績 事務取扱交付金 205千円(四日市市80千円,鈴鹿市95千円,菰野町30千円)

* 平成20年度計画 事務取扱交付金 185千円(四日市市80千円,鈴鹿市75千円,菰野町30千円)

(面積: m²)

	国有農地						開拓財産	
	貸付地		未貸付		計			
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	地区数	管理面積
四日市市	2	1,675	8	2,980	10	4,655	8	69,529
鈴鹿市	0	0	0	0	0	0	12	89,311
亀山市	5	655	7	941	12	1,596	4	15,271
菰野町	1	6,317	0	0	1	6,317	5	5,573
計	8	8,647	15	3,921	23	12,568	29	179,684

4 中山間地域等直接支払事業

農地の多面的機能を確保するという観点から、生産条件の不利性を直接的に補正するため、条件格差の範囲内の一定額を農地耕作者に直接支払います。

実施地区名：坂本、平尾、白木一色、萩原、沓掛、加太北在家

* 平成19年度実績 面積 455,279m²
 交付金（国費・県費） 亀山市 5,195,913円
 （内国費 3,463,944円）

* 平成20年度計画 面積 455,279m²
 交付金（国費・県費） 亀山市 5,195,913円
 （内国費 3,463,944円）

5 農地法に基づく許可事務

農地法第3条、第4条、第5条の知事権限に係る許可事務を行います。

なお、鈴鹿市、亀山市及び四日市市につきましては、農地法第4条、第5条の許可事務（2ha以下）の権限を県から移譲しました。

平成19年度許可申請受理件数 (単位：件・m²)

	第3条			第4条			第5条		
	件数	田	畑	件数	田	畑	件数	田	畑
四日市市	75	85,911	25,372	18	7,574	7,741	107	36,753	34,806
鈴鹿市	184	148,744	140,623	26	2,401	9,778	182	74,431	126,547
亀山市	44	45,041	15,526	14	5,067	3,108	83	37,223	31,194
菰野町	41	93,867	13,306	25	20,066	5,260	46	19,926	19,918
朝日町	12	11,115	6,639	0	0	0	3	2,369	0
川越町	5	5,991	397	0	0	0	4	2,547	263
計	361	390,669	201,863	83	35,108	25,886	425	173,250	212,728
田畑計	592,532			60,994			385,978		

6 農業振興方向

輸入の自由化による農産物価格の低迷と都市化の進行で兼業化が進み、担い手の高齢化、後継者不足が深刻な状況にあって、多様な担い手の確保育成、農業構造の再編、地産地消・食育、環境保全型農業の推進を中心に活動を進め、管内農業農村の健全な発展を図ります。

(1) 多様な担い手の確保・育成

ア 経営基盤強化促進事業の積極的な推進により、高度な技術と経営感覚を有し、他産業並の所得が得られる自立経営体の育成を図ります。

イ 次代を支える元気な担い手確保のため関係機関との連携により、指導農業士、青年農業士等の協力のもとに、幅広い新規就農業者の確保を図ります。

ウ 農村女性が経営や地域振興にかかる活動に積極的に参画できる体制づくりを進め、重要な担い手として位置づけ、経営体のパートナーとしての育成を図ります。

認定農業者	573経営体
農業青少年	25名(三泗地区10名、鈴亀地区15名)
青年農業士	20名(三泗地区10名、鈴亀地区10名)
指導農業士	24名(三泗地区11名、鈴亀地区13名)
農村女性アドバイザー	37名(三泗地区18名、鈴亀地区19名)

(2) 地域農業の構造再編

ア 水田営農システムの確立に向けて意欲的な市町、JA、集落に対して重点的な支援を行います。特に、農地及び農作業の流動化を促進するとともに、農業機械への投資抑制や共同利用施設の有効利用を啓発し、自立経営体や多様な担い手組織の育ち得る環境を整備します。

イ 鈴鹿山麓地帯の茶については、乗用型やレール式等の高性能茶園管理機を導入することにより、省力、低コスト生産を推進するとともに、環境にやさしい安全安心な茶生産技術の定着を図ります。また、製茶工場の共同化など生産構造の合理化を推進します。

ウ 花木類については、周年出荷が可能であるコンテナ栽培を推進します。

エ 施設園芸については、地域特性を活かした効率的かつ安定的な生産と所得を確保するため、省力、低コスト生産技術の普及定着を図るとともに、組織活動を活性化させ多様な流通販売ルートの確保への取組を推進します。

オ 露地野菜については、キャベツ・はくさいを重点品目として、普及推進を行います。特に、水稻大規模農家及び茶・花木栽培農家の複合作物として、作付面積の拡大を図ります。また、ファーマーズマーケット、契約販売等、多様な販売方式に対応した新規品目の導入をすすめます。

(3) 地産地消・食育推進支援

県民の食料生産を安定的に支えていくために、安全安心などの消費者ニーズに応じた農産物を、地元で安定的に生産し、地産地消運動の定着と食育の推進をはかります。

このために、生産段階での安全性や品質向上及び生産向上を目指した新しい技術導入による経営改善を支援するとともに、新しい農業展開により消費者及び実需者のニーズに応える自立経営体の育成を図ります。

(4) 環境保全型農業の推進

化学肥料、農薬の投入量を削減するとともに、地域特性を活かし効率的かつ安定的な生産を維持しつつ、環境への負荷を軽減するため家畜ふん尿等未利用有機資源を利用する環境保全型農業を推進します。このため、優良事例の紹介や展示ほの設置等によって生産者・関係機関等の意識啓発を図るとともに、エコファーマーの認定、みえの農産物表示制度の推進を支援します。

7 普及事業の概要

事業名	事業の目的	事業実施概要	事業年度	実施地域
農産物安全・安心 G A P 普及実践事業	安全・安心な農産物を生産するために必要な技術サポートを行うために、産地毎の自主管理のための規範づくりに取り組みます。	・試作実証、危害防止マニュアルの検討	H18～22	四日市市 鈴鹿市
水田営農システム 高度化推進事業	集落営農の組織化・法人化を促進するため、市町、J A 等の関係機関と連携し、技術・営農課題の解決に向けた集中的な技術・営農支援活動をすすめます。	・水田農業システム化検討 ・高度化技術実証ほの設置	H17～	管内全域 四日市市 鈴鹿市
優良農地確保事業	関係機関と連携し、遊休農地等の解消に資する技術・システムを構築するとともに、農地の有効利用が集落ぐるみで継続され、地域の担い手農家が農地を効率的に利用できるよう、一体的な支援活動を行います。	・検討会・研修会の開催 ・遊休農地解消のための新技術実証ほの設置	H19～21	四日市市 鈴鹿市
きらめく農山漁村 女性育成事業	農村女性の農業経営や地域社会における方針決定の場への参画を促進する環境づくりを行います。	・農村女性アドバイザーの認定及び研修事業の実施 ・男女共同参画セミナー実施	H11～	管内全域

8 水田農業構造改革対策関係

平成19年度から「農政改革3施策」、すなわち、新たな水田農業政策として、「水田経営所得安定対策（品目横断的経営安定対策）」「米政策改革対策」「農地・水・環境保全対策」がスタートしました。

需要に即応した「米づくりの本来あるべき姿」の実現を目指すため、地域水田ビジョンの実践を支援し、米の計画的生産・麦大豆の本作化を中心とした新たな水田農業の構造改革に取り組みます。

平成19年度実績

(単位：円)

項目 市町	産地づくり 交付金 (国補)	水田農業構造 改革対策推進 交付金(国補)	新需給調整 システム定 着交付金 (国補)	耕畜連携水田 活用対策事業 費補助金 (国補)	新たな需給調整 システム確立 推進事業費 補助金(県単)
四日市市	168,305,430	520,137	8,188,440	489,840	2,000,000
鈴鹿市	209,438,648	757,572	14,241,219	5,727,801	3,260,000
亀山市	25,900,716	735	1,344,953	0	687,000
菰野町	207,788,947	0	6,996,960	0	650,000
朝日町	10,844,528	0	0	0	127,000
川越町	15,906,099	77,285	518,934	0	111,000
計	638,184,368	1,355,729	31,290,506	6,217,641	6,835,000

平成20年度計画

(単位：円)

項目 市町	産地づくり交付金 ほか3件合計 (国補予定)	新たな需給調整システム確立 推進事業費補助金(県単予定)
四日市市	192,943,170	925,000
鈴鹿市	260,041,414	1,498,000
亀山市	30,643,176	440,000
菰野町	224,550,169	486,000
朝日町	14,181,779	64,000
川越町	20,101,074	68,000
計	742,460,782	3,481,000

平成19年産市町別米の生産目標数量等

(単位:t)

区分 市町	生産目標 数量	水稲作付 配分面積 (ha)	水稲作付確 定面積 (統計調査) (ha)	加工用米契 約面積	(参考)平成 20年産米の需 要量に関する 情報	(参考)平成 20年産面 積換算値(ha)
四日市市	9,008	1,873	1,825	0	8869	1,828
鈴鹿市	14,800	2,906	2,698	1	14,550	2,858
亀山市	4,125	877	874	1	4,064	861
菰野町	4,567	959	892	0	4,523	946
朝日町	352	75	75	0	333	71
川越町	398	84	86	0	379	79
管内計	33,250	6,774	6,450	2	32,718	6,643
県計	153,220	30,756			150,020	30,023

川越町の+2haについては、誤差範囲であり達成

9 耕畜連携水田活用対策事業(水田飼料作物生産振興)

飼料自給による畜産生産物の低コスト化を図るとともに、家畜排泄物を有効利用し、持続性の高い資源循環型農業を推進するため、水田における飼料作物振興について取り組みます。

平成19年度実績(生産振興助成事業分)

(単位:千円)

市町名	事業主体名	事業内容	事業費	補助金
鈴鹿市	(有)ドリムファームスカ	稲発酵粗飼料用 ロールベアラー 1台	8,610	4,100

(取組面積助成事業分)

地域協議会名	助成区分	取組面積(a)	事業費(千円)	補助金(千円)
四日市市水田農業推進協議会	団地化	377	489	489
鈴鹿市水田農業推進協議会	稲発酵粗飼料	2,233	2,864	2,864
	資源循環	2,233	2,864	2,864

10 茶花き生産振興対策事業（県単事業）

茶の新植及び改植をスムーズに実施するため、茶園の担い手への流動化及び環境負荷低減のための土層改良モデルを設置します。

平成19年度実績

（単位：千円）

市町名	事業主体名	事業内容	事業費	補助金
四日市市	四日市茶業連合会	茶園の改植、土層改良等	4,577	755
鈴鹿市	鈴鹿市茶業組合	茶園の改植、土層改良等	15,444	2,352
亀山市	亀山市茶業組合	茶園の改植、土層改良等	315	63
	合計		20,336	3,170

11 米、麦、大豆等に係る事業

需要動向に応じた優良種子の生産や品質向上対策などに取り組みます。

ア 米、麦合理化対策

管内採種ほ設置実績（平成19年産）

種子名	種子場	面積(単位 ha)	数量(単位 t)	品種
水稻	菰野町	19.6	78.4	コシヒカリ、あゆみもち、キヌヒカリ
	鈴鹿市	1.4	6	コシヒカリ
大豆	菰野町	6.0	12	フクユタカ
麦	菰野町	8.3	24.8	あやひかり（H20年産）

管内採取ほ設置計画（平成20年産）

種子名	種子場	面積(単位 ha)	数量(単位 t)	品種
水稻	菰野町	17.3	69.2	コシヒカリ、あゆみもち、キヌヒカリ
	鈴鹿市	1.5	6	コシヒカリ

大豆

大豆・麦 未定

イ 共励会等

（ア）三重県麦作共励会（平成19年度実績）

・出品点数 管内1集団、1個人（四日市市1、鈴鹿市1）

表彰者 三重県農業協同組合中央会会長賞 四日市市 小杉菅農組合

全国農業協同組合連合会三重県本部県本部長賞 鈴鹿市 伊藤浩志

（イ）三重県大豆経営改善共励会（平成19年度実績）

・出品点数 管内1集団、1個人（菰野町1、鈴鹿市1）

表彰者 三重県米麦協会会長賞 鈴鹿市 森 和彦

三重県農業協同組合中央会会長賞 菰野町 池底生産組合

1.2 鳥獣害対策事業（県単事業）

野生動物による農作物への被害が増加しているなか、住民の鳥獣に対する正しい理解と被害対策のため、講習会の開催やモデル実証ほ設置、人材育成、侵入警戒態勢整備に取り組みます。

平成19年度実績 (単位：千円)

市町名	事業主体	事業内容	事業費	補助金
亀山市	亀山市	啓発活動、実証ほ、研修会、警戒体制整備等	1,081	500

平成20年度計画 (単位：千円)

市町名	事業主体	事業内容	事業費	補助金
鈴鹿市	鈴鹿市	啓発活動、講習会、警戒体制整備等	493	246
亀山市	亀山市	啓発活動、実証ほ、研修会、警戒体制整備等	1,000	500

1.3 畜産総合対策関係事業

ア 鶏卵生産出荷調整指導事業（県単事業）

鶏卵の生産出荷調整指導を行うとともに、実施にあたり、一部の事務を地域協議会に委託します。

平成19年度実績 (単位：千円)

市町名	委託先	委託費	委託事務
鈴鹿市	鈴鹿市鶏卵受給調整協議会	120	1 飼育羽数調査 2 需給調整協議会の開催
計		120	

平成20年度計画 (単位：千円)

市町名	委託先	委託費	委託事務
鈴鹿市	鈴鹿市鶏卵需給調整協議会	96	1 飼育羽数調査 2 受給調整協議会の開催
計		96	

イ コミュニティー家畜堆肥リサイクル推進事業（県単事業）

モデル地域において、畜産農家と耕種農家の連携により、環境保全型農業の推進を図ります。

平成19年度実績 (単位：千円)

市町名	事業主体名	事業内容	事業費	補助金
四日市市	四日市粗飼料生産組合	ロールベアラー 1台 土壌分析、堆肥分析	5,363	1,788
鈴鹿市	八野飼料生産組合	ロールベアラー 1台 土壌分析、堆肥分析	4,410	1,473
計			9,773	3,261

14 三重の米シェアアップ推進事業（県単事業）

三重の米のシェア向上（消費者が求める多様な需要に対応できる米づくり）を実現するために、新たな「三重の米（水田農業）」戦略のキーコンセプトである「人と自然にやさしい米づくり」（安全・安心、環境に対する負荷軽減）をコンセプトにした米の販売力強化を推進するとともに、消費者の求める米に関する情報収集及び生産者への情報提供（県産米、水田農業、米文化）を行う体制を整備します。

平成19年度実績

（単位：千円）

市町名	事業主体名	事業内容	事業費	補助金
四日市市	農事組合法人 キタコマツファーム 他 生産者2名	スライト 77- 1台	922	307
		温湯消毒器 2台	766	191
菰野町	生産者 2名	フェリブ 77- 1台 温湯消毒器 1台 スライト 77- 1台	3,293	764
合	計		4,981	1,262

平成20年度計画

市町名	事業主体名	事業内容	事業費	補助金
菰野町	生産者 1名	温湯消毒器 1台	418	139
鈴鹿市	生産者 2名	温湯消毒器 2台	716	238
合	計		1,134	377

15 みえの農産物安全・安心GAP実践事業(国補)

消費者の食に対する不安を払拭し、安全で安心な農産物を生産するには、生産者自らの取組が必要であり、各地域や作物の特性等に応じたGAP(適正農業規範)の策定・実践とGAP指導者の育成・確保が求められています。本事業では、GAP推進協議会・研修会等の開催、GAPマニュアル・チェックシート作成、残留農薬分析などを実施することにより、GAPの普及・推進に取り組みます。

平成19年度実績

(単位:千円)

市町名	事業主体名	事業内容	事業費	補助金
四日市市	(農事組合法人) 水沢かぶせ会製茶 共同組合	茶生産GAPマニュアル 作成、GAP研修会残留 農薬分析調査等	454	200

16 農業資金関係

(1) 農業経営近代化資金融通事業

農業者等の資本装備の高度化、規模拡大による経営の近代化・合理化に資するため、系統農協、銀行が行う中長期かつ低利貸付に対し、利子補給を行い円滑な資金融通を図ります。

利子補給承諾実績

(単位：千円)

資 金 区 分	資 金 種 目		平成18年度		平成19年度		備 考	
			件数	金 額	件数	金 額		
農 業 個 人 近 代 化 資 金 同	一	般	3	18,560	3	39,100		
	内 訳	建 構 築 物	1	10,000	1	33,600		
		農 機 具 等 取 得	2	8,560	2	5,500		
		セ ッ ト	-	-	-	-		
	大 臣 特 認		-	-	-	-		
	中 核 農 業 者 育 成		7	215,200	4	33,980		
	中 核 農 業 者 育 成 (特 例)		65	372,790	66	372,190		
	特 定 資 金		-	-	1	72,000		
	内 訳	農 業 経 営 負 担 軽 減 支 援 資 金	-	-	1	72,000		
		振 興 経 営 資 金 (災 害 資 金)	-	-	-	-		
	小 計		75	606,550	74	517,270		
	共 同	一	般	-	-	-	-	
		内 訳	建 構 築 物	-	-	-	-	
農 機 具 等 取 得			-	-	1	3,500		
内 訳		セ ッ ト	-	-	-	-		
中 核 農 業 者 育 成			1	11,700	-	-		
小 計		1	11,700	1	3,500			
合 計		76	618,250	75	520,770			

(2) 農業改良資金融通事業

担い手が自らの創意工夫で農業経営を発展させるため、最新の技術、新規作物を導入したり、新たに農産物の加工、直販を始めるなど、農業改良措置を実施する場合に必要な資金を無利資で貸付け、農業経営又は農家生活の改善を図ります。

(単位：千円)

資 金 種 目	平成18年度融資実績		平成19年度融資実績		備 考
	件 数	金 額	件 数	金 額	
農畜産物の新たな生産方式の導入	0	0	0	0	
合 計	0	0	0	0	

(3) 経営体育成総合融資制度(スーパー総合資金制度)

経営感覚に優れた効率的・安定的な経営体の育成に資するため、農業経営強化促進法の農業経営改善計画等の認定を受けた農業者に、資金利用計画に即して規模拡大その他の経営展開に必要な長期資金「農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)」や、運転資金「農業経営改善促進資金(スーパーS資金)」を融通します。

(単位：件)

資金利用計画認定件数	四日市市	鈴鹿市	亀山市	菰野町
平成17年度	22	8	1	2
平成18年度	7	15	0	3
平成19年度	11	11	0	4

(4) 中山間地域活性化資金

中山間地域の農林水産物の加工流通施設、農林水産資源を活用した保健機能増進施設及び生活環境施設の整備を推進するための資金を長期・低利で融通し、農林漁業を総合的に振興して地域の活性化を図ります。

(5) 農業基盤整備資金融通事業

かんがい排水施設の改良、ほ場整備、農道整備など生産基盤を整備して農業生産力の増大及び生産性の向上を図るために必要な資金を融通します。(農林漁業金融公庫資金)

(単位：千円)

融 資 実 績		平成18年度		平成19年度	
		件数	金額	件数	金額
農業基盤整備資金		6	44,416	3	29,966
内 訳	県 営	5	36,366	2	12,886
	団 体 営	1	8,050	1	17,080

担い手育成農地集積資金を含む。